



第12図 新形高性能計算機 HITAC-502

- (2) テープリーダー、タイプ、さん孔機などの一般の入出力装置のほか、A/D、D/A変換器それぞれ10組が接続でき、外部装置との結合の自由度が大きい。
- (3) 指令用入力端子10個、出力端子30個を有し、外部への指令が自由であり、また外部からの各種指令を受け取ることができる。
- (4) スキップ機能（内部に記憶されたプログラムを遂行しているとき、外部から割込める機能）が拡充され、実時間制御の際必要な割込み操作が、手動、自動ともに可能である。
- (5) 命令の種類が豊富で、約8,000語の大容量磁気ドラム記憶装置を有しているため、汎用計算機としても便利に使用できる。

用 途

- (1) 化学工業、セメント工業などに対する最適値制御
- (2) 電力、ガス、水道などの経済負荷配分制御
- (3) 鉄鋼工業、圧延機などの各種制御
- (4) 原子炉関係の制御
- (5) 風洞などの実験設備の高速データ処理用
- (6) 一般科学計算用

仕 様

- (1) 方 式 プログラム内蔵、同期式、トランジスタ使用
- (2) 命 令 2進24けた、1 $\frac{1}{2}$ アドレス方式、約61種
- (3) インテックレジスタ.....2個
- (4) 数 値 固定小数点方式、2進、±22けた
- (5) 記 憶 装 置 コ ア.....192語
ド ラ ム.....7,936語
- (6) 運 度 加 減 算.....360 μ s
乗 算.....6ms
除 算.....6ms

2スピーカ 2チャンネル ステレオ
「DPS-1057 シリーズ」発売

日立製作所では、最近ステレオセットの好調な需要増に応じて、あらゆる条件を完備し、しかも手頃な奉仕価格の、いっしょにステレオの決定版、新形ステレオ装置「DPS-1057シリーズ」を発売した。

これは「10球2チャンネルラジオ SG-1057」と「ステレオレコードプレーヤ DPO-558R」の組合わせで、セットはそれぞれ単独のキャビネットに納められ、脚の取外しもできるので、団地アパートのせまい部屋でも、卓上形や分割配置などの使いわけによって合理的な置き方ができる。デザインも従来の高級セットにそん色のない立派なもので、16cmスピーカを2個内蔵した高級木製キャビネットは音響効果も申し分なく、ステレオのたいご味を十分満喫できる。2スピーカ付2チャンネルであるため、もちろんそのまま立体放送も、ステレオレコード演奏も楽しみ、スイッチ一つで普通のモノラルとの切換えができる。



第13図 新形ステレオ装置「DPS-1057」

各々の価格構成は

ラジオ部 SG-1057	現金正価 19,600円	月賦正価 21,000円
プレーヤ部 DPO-558R	6,200円	6,900円
ラジオ、プレーヤの2点組合せの場合		
	現金正価 25,800円	月賦正価 27,900円

なお月賦価格は12箇月の場合である。

規 格

SG-1057

回 路 方 式.....	10球2チャンネル2バンドスーパーヘテロダイン
受信周波数帯.....	短波放送 (SW)3.8~12 Mc 標準放送 (BC)535~1,605 kc
使用真空管.....	12B A6×2, 12B A6×2, 12A V6×2 (日立) 30A5×2, 35W4×2
出 力.....	右チャンネル、左チャンネルとも1W
使用電圧.....	100V 50/60~
消費電力.....	50VA
スピーカ.....	日立16cm PMスピーカ2個
寸 法.....	幅 830mm 高さ 650mm 奥行 240mm (脚なしの高さ 240mm)
重 量.....	約 10 kg

DPO-558 R

使用電源.....	交流 100V 50/60~
消費電力.....	20VA
ピッチアップ.....	ターンオーバー式、ステレオクリスタルピッチアップ (ロネット形、サブファイヤ針付)
針 庄.....	LP, EP, ST, SPとも7g
モ ー タ.....	4スピードインダクションモータ (マグネチックレギュレータ付)
ターンテーブル.....	17cm ゴムカバーリング付
寸 法.....	幅 385mm 高さ 130mm 奥行 240mm
重 量.....	約 2.5 kg

日立7石2バンドポケットラジオ
“ベティ” WH-730 発売

最近メサタイプトランジスタの出現によって、ラジオの性能は一段と向上しているが、この新形トランジスタを使った7石2バンド



第14図 ポケットラジオ「ベティ」

ポケットラジオ“ベティ”WH-730がこのほど日立製作所から発売された。

(1) メサタイプトランジスタとは、いままでのドリフトトランジスタよりも、さらに高周波の数100メガサイクルまで使える超高性能形トランジスタである。内部のベース上にメサ(小さな丘)が二つあるのでこの名があるが“ベティ”WH-730はチューナ部にこのメサタイプトランジスタ(2石)が使われているため、感度が従来のもよりはるかにすぐれ、さらに雑音レベルは1/2という理想的なラジオである。

(2) 従来のポケットラジオは、セット自体の小形化からダイヤルスケールも必然的に小さくなっていたが、このラジオは横形スタイルのキャビネットに横行ダイヤルを配して広いスケールとしたので、短波のようにこまかい同調もろくにできる。

(3) 短波の切換えは丈夫で動作の確実なスライドスイッチで、ポケットに入れても、ずれないようにキャビネットに埋め込んである。

(4) ポケットサイズ(126×78.5×32.5mm)という小形ながら7石を使用、ほかにダイオード2石を使った二重自動音量調節回路もあり、大形なみの高級設計である。

(5) 電池はポケットラジオとしてはめずらしい単3号乾電池3本(4.5V)で、1日3時間きいても1箇月以上きける経済形である。

色はレッド、グリーン、ブラックの3種があり、手提げベルト付の高級皮ケース、イヤホン、電池、ロッドアンテナが付属する。

現金正価 7,850円、月賦正価 8,650円(12箇月)

規 格

回路方式	7石2バンドスーパーヘテロダイン
受信周波数帯	短波放送(SW) 3.8~12 MC 標準放送(BC) 535~1,605 kC
使用石(日立トランジスタ)	2S A131.....局部発振 2S A132.....周波数混合 2S A12...中間周波増幅第1段 2S A12...中間周波増幅第2段 2S B75.....低周波増幅 2S B77×2...電力増幅(B級 プッシュプル結合)
(日立ケルパニウム ダイオード)	1N34A (M) 検波、自動音量調節 1N34A (M) 自動音量調節補償
(日立バリスタ)	HV15 温度および電圧補償
出力	100mW(無ひずみ)130mW(最大)
電源	4.5V(単3号日立乾電池3個)
スピーカ	6cm パーマネントダイナミック形

寸法.....幅126mm、高さ78.5mm、奥行32.5mm
重 量.....350g(電池とも)

傍熱形中増幅率3極、シャープカットオフ
4極管 5CQ8、6CQ8 開発

このほど日立製作所で開発した傍熱形中増幅率3極、シャープカットオフ4極管 5CQ8、6CQ8は、テレビ受像機用3極、4極管で4極部は周波数変換や中間周波増幅に、3極部は局部発振や同期分離、映像検波などに多くの用途をもっている。

従来の5U8、6U8とよく似ているが、4極部の耐電圧がより低くなっているので周波数変換用としてすぐれたリアリティが得られる。

5CQ8、6CQ8はそれぞれ600mAシリーズ、450mAシリーズ用としてヒータウォームアップタイムを11秒に管理してある。



第15図 傍熱形中増幅率3極、
シャープカットオフ4極管

概 略 定 格

外形寸法	全長.....56.0mm max 最大部直径.....22.2mm max
口 金	ミニネプチュアボタン.....9ピン
ヒ ー タ	5CQ8 6CQ8
電 圧	4.7.....6.3 V
電 流	0.6.....0.45A
ウォームアップタイム	11.....11秒
最大定格(絶対最大値)	3極部 5極部
陽極電圧	330.....330V
第2グリッド供給電圧330V
第1グリッド電圧	0.....0 V
陽極損失	3.0.....3.1W
第2グリッド損失0.7W (第2グリッド電圧が150V以下のとき)
尖頭ヒータ陰極間電圧	
ヒータが陰極に対して負	220.....220V
ヒータが陰極に対して正	220.....220V (直流は110Vを越えないこと)
第1グリッド回路抵抗	
カソードバイアスのとき	1.....1 MΩ
固定バイアスのとき	0.5.....0.25MΩ
代 表 特 性	3極部 5極部
陽極電圧	125.....125V
第2グリッド電圧125V
第1グリッド電圧1 V
カソードバイアス抵抗	56.....Ω
増 幅 率	40.....—